

「今夏の節電の実態に関するアンケート調査」 実施のお知らせとご協力のお願い

現在、電力中央研究所では、下記の通り「今夏の節電の実態に関するアンケート」を実施しております。

アンケート調査票をお受け取りになった事業所におかれましては、ご多用のところ突然のお願いで誠に恐縮ですが、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

調 査 概 要

- 調査目的： 今夏の節電の実態を明らかにすることによって、今後の節電推進のあり方への提言につなげることを目的としております。本調査は、当所の自主研究として独自に実施しております。
- 調査対象： 従業員 50 名以上の全国の事業所 約 2 万 8 千事業所
(ただし震災被災地等の一部地域を除く)
- 調査期間： 2011 年 11 月第 2 週～同月末日
- 調査項目： 事業所概要、電力使用の概要、今夏の照明・空調設備等の節電対策、自家発電設備、休暇・休日を利用した節電対策、デマンド監視装置を用いた節電対策、ピーク電力・節電効果の内訳、節電対策費用、推進体制 等 (計 14 ページ)
- 調査結果： 当所の研究レポートとして取りまとめて発表した上で、政策提言や書籍出版に活用していく予定です。なお、研究レポートの発表は、3～4 月を予定しており、ご希望があれば送付させていただきます。
当所の研究レポートはウェブサイトでも公開しております。下記のウェブサイトなどからご覧いただくことができます。

http://criepi.denken.or.jp/jp/serc/research_re/index.html

- 調査担当者：
【調査主体】財団法人電力中央研究所 社会経済研究所
主任研究員 木村 幸 (03-3201-6601(代表)、o-kimura@criepi.denken.or.jp)
主任研究員 山口 順之 (03-3201-6601(代表)、n-yama@criepi.denken.or.jp)
【実施委託】株式会社工業市場研究所

以上

今夏の節電の実態に関するアンケート調査

ご協力をお願い

拝啓 3月11日に発生しました東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々ならびにご家族の方々に深くお悔やみ申し上げます。

さて、財団法人電力中央研究所では、この度、「今夏の節電の実態に関するアンケート」を企画いたしました。この調査は、全国の幅広い事業所を対象として実施するもので、今夏の節電の実態を明らかにすることによって、今後の節電推進のあり方への提言につなげることを目的としております。

つきましては、貴事業所のご協力を賜りたく、調査票を送付させて頂きました。

ご多用のところ突然のお願いで誠に恐縮ですが、上記の趣旨をおくみとり頂き、本調査にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、震災等によって甚大な被害に遭われている事業所様には、重ねてお見舞い申し上げますとともに、大変な折にこのようなお願いを差し上げた非礼を深くお詫び申し上げます。どうか差し支えない範囲でのご協力を頂戴できれば幸いです。

敬具

財団法人 電力中央研究所

木村 幸 山口順之

<記入にあたってのお願い>

- ご回答は、貴事業所の節電対策を実質的に取りまとめられたご担当者様にお願いします。
- 貴事業所単体としてのご記入をお願いいたします。
- ご回答いただいた内容は厳重な管理の下にすべて統計的に処理しますので、ご回答内容や団体や個人が特定されるような情報について外部に公表する、又は第三者に提供する、又は本調査以外の目的に流用することは一切ございません。
- 可能な限り多くの質問にご回答頂きたく存じますが、回答できない部分は空欄のままで結構ですので、空欄が残る調査票もご返送下さい。
- ご協力頂いた方には、心ばかりではございますが、謝礼として500円相当の金券を送らせて頂きます。なお、謝礼のお届けは12月末日までを予定しております。

※ご記入頂いた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、

11月30日（水）までにご返送ください。

本調査は、株式会社工業市場研究所に実施を委託しております。

本調査へのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

株式会社工業市場研究所 担当：宮澤、川尻、小林

TEL：03-6459-0165 e-mail：t-miyazawa@kohken-net.co.jp

